



平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 カッパ・クリエイトホールディングス株式会社
コード番号 7421 URL <http://www.kappa-create.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 徳山 桂一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当

(氏名) 中井 鉄太郎

TEL 048-650-5100

四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	71,140	1.8	1,701	△44.5	1,675	△42.4	561	△65.6
24年2月期第3四半期	69,909	0.8	3,067	△22.6	2,906	△24.5	1,634	△15.4

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 605百万円 (△59.1%) 24年2月期第3四半期 1,480百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年2月期第3四半期	29.41	—
24年2月期第3四半期	85.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年2月期第3四半期	61,971	24,503	39.1	1,266.89
24年2月期	59,366	24,287	40.6	1,262.09

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 24,229百万円 24年2月期 24,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年2月期	—	—	—	25.00	25.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	94,600	2.1	2,180	△35.1	2,000	△36.2	940	△38.6	48.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	23,318,650 株	24年2月期	23,318,650 株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	4,193,225 株	24年2月期	4,243,825 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	19,100,039 株	24年2月期3Q	19,025,189 株

(注)自己株式については、当四半期連結会計期間末に従業員持株会信託口が所有する459,650株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に緩やかに回復傾向にあるものの、企業を取り巻く環境は、長期化する円高、デフレ等の影響から依然として景気の先行きが不透明な状況が続いております。

当外食業界におきましては、原発問題や電力不足等による消費者の需要の大きな変化から続く消費者の節約志向に加え、消費税引き上げ決定による先行き不透明感からの消費マインドの低下等により、市場規模が縮小傾向になり異業種・同業他社を含め熾烈な市場競争が続いており、大変厳しい状況が続いております。

このような状況下で当社グループは、グループ全体における間接部門の共有・効率化により、更なる経営基盤の強化、企業価値の最大化と持続的な発展を目指し、持株会社へ移行いたしました。

回転寿司事業におきまして売上高の確保を優先課題として取り組み、また店舗作業の標準化の徹底による効率化の向上に努めてまいりました。地域別の積極的な販促活動及び商品投入により、より地域に適した店舗作りに取り組んでおりますが、天候不順などの外的要因も影響し、引き続き厳しい状態で推移いたしました。

なお、当第3四半期連結累計期間におきましては、新たに7店舗を出店する一方、2店舗を閉鎖した結果、総店舗数は393店舗（内、営業休止2店舗）となりました。

海外におきましては、韓国で新規出店1店舗及び既存5店舗となっております。韓国内でのブランドイメージアップと定着化が順調に進んでいる結果、売上高は順調に推移しております。今後はさらなる出店を続け事業規模の拡大に努めてまいります。

ベンダー事業におきましては、関西・中京地区を中心に新規取引先の開拓を継続し、引き続き販路の拡大に取り組んでまいりました。その結果、当期末において当事業の黒字化の見通しとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は711億40百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は17億1百万円（同44.5%減）、経常利益は16億75百万円（同42.4%減）、四半期純利益は5億61百万円（同65.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、619億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億5百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が10億27百万円増加、有価証券が3億円増加、有形固定資産が11億44百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、374億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億89百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が3億89百万円増加、未払金が6億36百万円増加、未払法人税等が5億51百万円増加、未払費用が8億87百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、245億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億15百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益計上により利益剰余金が5億61百万円増加、配当金の支払いにより利益剰余金が4億76百万円減少、自己株式が95百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローが50億34百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが15億22百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが9億89百万円の支出の結果、前連結会計年度末より25億25百万円増加し、65億51百万円（前連結会計年度末は40億26百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、50億34百万円（前年同期は得られた資金51億27百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益15億14百万円、減価償却費31億36百万円、未払費用の増加額8億86百万円、法人税等の支払額5億61百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は15億22百万円（前年同期は使用した資金49億78百万円）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出101億円、定期預金の払戻による収入103億円、有価証券の取得による支出65億円、有価証券の売却による収入77億円、有形固定資産の取得による支出26億23百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は9億89百万円(前年同期は使用した資金2億16百万円)となりました。これは主に、長期借入れによる収入71億円、長期借入金の返済による支出70億16百万円、配当金の支払額4億78百万円、リース債務の返済による支出5億39百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想については、直近の状況を踏まえて、平成24年10月4日に開示した数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては原則的な方法によっておりますが、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末に使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

・引当金計上基準等について、一部簡便的な手続きを用いております。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,026,144	8,053,574
売掛金	656,412	749,533
有価証券	3,200,000	3,500,000
商品及び製品	496,794	751,819
原材料及び貯蔵品	187,547	227,633
繰延税金資産	264,601	434,117
未収入金	85,952	112,036
その他	1,336,266	1,445,339
貸倒引当金	△494	△34
流動資産合計	13,253,223	15,274,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,870,548	43,336,598
機械装置及び運搬具	3,548,678	4,199,445
工具、器具及び備品	3,878,378	4,034,308
土地	3,714,366	3,955,239
リース資産	4,057,743	5,041,421
建設仮勘定	300,618	378,763
減価償却累計額	△24,423,491	△26,854,222
有形固定資産合計	32,946,842	34,091,554
無形固定資産		
260,654		283,894
投資その他の資産		
投資有価証券	576,969	539,878
繰延税金資産	715,153	738,238
敷金及び保証金	9,158,256	8,755,091
その他	2,481,824	2,307,997
貸倒引当金	△26,572	△19,317
投資その他の資産合計	12,905,631	12,321,888
固定資産合計	46,113,128	46,697,337
資産合計	59,366,351	61,971,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,037,030	3,426,279
短期借入金	2,144,763	2,002,480
1年内返済予定の長期借入金	8,146,726	8,483,952
未払金	1,069,816	1,706,432
未払費用	1,621,380	2,508,621
リース債務	732,996	957,359
未払法人税等	49,515	600,528
未払消費税等	373,248	243,912
賞与引当金	424,056	—
株主優待引当金	211,076	186,631
その他	313,607	270,288
流動負債合計	18,124,218	20,386,484
固定負債		
長期借入金	12,960,154	12,706,024
長期預り保証金	51,028	50,174
リース債務	1,730,327	2,028,083
退職給付引当金	887,145	955,575
資産除去債務	1,170,182	1,214,943
その他	156,035	127,022
固定負債合計	16,954,873	17,081,822
負債合計	35,079,092	37,468,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,551,570	9,551,570
資本剰余金	8,675,315	8,667,373
利益剰余金	13,911,345	13,996,210
自己株式	△7,970,867	△7,875,828
株主資本合計	24,167,364	24,339,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,737	△24,774
為替換算調整勘定	△94,902	△84,744
その他の包括利益累計額合計	△93,165	△109,518
新株予約権	95,465	95,465
少数株主持分	117,594	177,776
純資産合計	24,287,259	24,503,048
負債純資産合計	59,366,351	61,971,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	69,909,093	71,140,963
売上原価	30,262,564	31,575,636
売上総利益	39,646,529	39,565,326
販売費及び一般管理費	36,579,010	37,864,054
営業利益	3,067,519	1,701,272
営業外収益		
受取利息	70,853	73,978
受取家賃	92,683	89,265
雑収入	159,232	213,738
営業外収益合計	322,769	376,982
営業外費用		
支払利息	319,213	284,100
貸貸収入原価	63,991	63,832
雑損失	100,455	55,023
営業外費用合計	483,660	402,956
経常利益	2,906,628	1,675,298
特別利益		
固定資産売却益	5,179	—
移転補償金	78,062	38,329
事業譲渡益	1,479,533	—
持分変動利益	43,370	—
貸倒引当金戻入額	3,480	—
その他	—	4,340
特別利益合計	1,609,625	42,670
特別損失		
固定資産除却損	148,616	55,082
店舗閉鎖損失	140,423	116,208
減損損失	298,941	32,055
災害による損失	874,159	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	363,811	—
その他	15,231	—
特別損失合計	1,841,183	203,346
税金等調整前四半期純利益	2,675,071	1,514,622
法人税、住民税及び事業税	1,009,248	1,073,468
法人税等調整額	123,654	△178,068
法人税等合計	1,132,902	895,399
少数株主損益調整前四半期純利益	1,542,168	619,223
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△91,942	57,487
四半期純利益	1,634,111	561,735

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,542,168	619,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,597	△26,356
為替換算調整勘定	△28,056	12,697
その他の包括利益合計	△61,653	△13,659
四半期包括利益	1,480,515	605,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,585,044	545,382
少数株主に係る四半期包括利益	△104,528	60,182

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,675,071	1,514,622
減価償却費	3,196,288	3,136,453
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	363,811	—
減損損失	298,941	32,055
災害損失	874,159	—
のれん償却額	10,724	13,059
持分変動損益(△は益)	△43,370	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	79,427	68,429
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,480	△7,714
賞与引当金の増減額(△は減少)	△397,341	△424,056
受取利息及び受取配当金	△83,838	△86,469
未払費用の増減額(△は減少)	701,388	886,174
支払利息	319,213	284,100
為替差損益(△は益)	15,257	△24,624
有形固定資産売却損益(△は益)	8,812	—
固定資産除却損	148,616	55,082
店舗閉鎖損失	140,423	116,208
事業譲渡損益(△は益)	△1,479,533	—
売上債権の増減額(△は増加)	△112,077	△93,120
たな卸資産の増減額(△は増加)	△68,448	△295,111
仕入債務の増減額(△は減少)	98,360	389,248
未払消費税等の増減額(△は減少)	72,695	△129,336
その他	615,911	369,127
小計	7,431,012	5,804,128
利息及び配当金の受取額	37,750	41,179
利息の支払額	△329,455	△280,415
リース料支払額	△89,468	△71,953
災害損失の支払額	△279,217	—
法人税等の支払額	△1,643,356	△561,535
法人税等の還付額	—	103,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,127,264	5,034,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△8,800,000	△10,100,000
定期預金の払戻による収入	9,200,000	10,300,000
有価証券の取得による支出	△10,200,000	△6,500,000
有価証券の売却による収入	7,000,000	7,700,000
有形固定資産の取得による支出	△3,363,603	△2,623,999
有形固定資産の売却による収入	55,227	—
投資有価証券の取得による支出	△221	△18,676
投資有価証券の売却による収入	—	19,218
固定資産の除却による支出	△27,495	△64,483
無形固定資産の取得による支出	△14,486	△35,882
短期貸付金の増減額(△は増加)	10,000	10,000
敷金及び保証金の差入による支出	△634,115	△159,773
敷金及び保証金の回収による収入	117,186	61,520

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
長期前払費用の取得による支出	△115,730	△110,121
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	804,978	—
事業譲渡による収入	990,110	—
その他	△710	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,978,861	△1,522,198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△204,966	△142,283
長期借入れによる収入	7,400,000	7,100,000
長期借入金の返済による支出	△6,715,235	△7,016,904
少数株主からの払込みによる収入	150,600	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△464,105	△539,368
自己株式の処分による収入	90,534	87,096
配当金の支払額	△473,345	△478,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	△216,518	△989,483
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,192	2,384
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△79,307	2,525,338
現金及び現金同等物の期首残高	4,421,783	4,026,144
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	243,519	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,585,995	6,551,483

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。